

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	論理回路学		
英文授業科目名	Logical Circuits		
開講年度	2004年度	開講年次	2年次
開講学期	4学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	専門科目-専門共通科目-必修科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科		
担当教官名	高橋 治久		
居室	総合研究棟 8 2 7		

公開E-Mail	授業関連Webページ
takahasi@ice.uec.ac.jp	

<b>【主題および達成目標】</b>
論理回路学は、コンピュータのマイクロプロセッサなどを構成するデジタル回路を、数学的にモデル化したものである。コンピュータのハードウェアの理解の第一歩となる科目であり、論理回路の設計方法基礎を学ぶことを目的とする。

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
離散数学

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>

<b>【教科書等】</b>
情報通信工学科三橋渉先生作成のテキスト 「論理回路学・同演習講義ノート」を利用する。テキストはを配布する予定である。

<b>【授業内容とその進め方】</b>
以下の内容を講義する。 1．数の表現と符号の体系 2．命題と論理 3．論理関数と表現形式 4．論理関数の簡単化

## 電気通信大学 平成16年度シラバス

- 5．組み合わせ論理回路
- 6．順序回路
- 7．状態変数とフリップフロップ
- 8．フリップフロップによる順序回路の実現

連続した時間割で開講される論理回路学演習と一体で指導が進められる。

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

中間試験(1または2回)および期末試験による。  
レポート、出席の内容を加味する。

### 【オフィスアワー：授業相談】

)特に設けない。質問等は電子メールで受け付ける。

### 【学生へのメッセージ】

基礎的な科目なのできちんと身に付けて欲しい。

### 【その他】